

会 議 録

- ・ 会議の名称 富士川町介護保険運営協議会
富士川町地域包括支援センター運営協議会
(合同会議)
- ・ 会議日時 令和元年8月26日(月)午後7時30分から午後8時40分
- ・ 開催場所 保健福祉支援センター 1階保健指導室
- ・ 出席者 委員12名(欠席者3名) 事務局5名 傍聴者0名
- ・ 議題 介護保険事業状況報告について
地域包括支援センター事業状況報告について
その他
- ・ 運営協議会内容
 - 1 開会
 - 2 委嘱状交付(町長より)
 - 3 町長あいさつ
 - 4 自己紹介
 - 5 役員選出
 - ・ 介護保険運営協議会 会長 樋口昇
副会長 望月眞由美
 - ・ 地域包括支援センター
運営協議会 会長 保坂英臣
副会長 芦澤初美
 - 6 議事
 - (1) 富士川町介護保険事業状況報告
 - (2) 地域包括支援センター事業報告
 - (3) その他
 - 7 閉会

・ 発言の内容

議事

(1) について

事務局説明

< (1) についての質疑応答 >

介護保険事業状況報告等については質疑なし

(2) について

事務局説明

< (2) についての質疑応答 >

委員：確認ですが、包括支援センターはかなり色々な所で活躍されていますが1つ気になったのが、認知症初期集中支援チームの支援件数が昨年度、富士川町で1件。こちらの認知症高齢者の推計をみると富士川町では600人近い人が認知症と診断されるのではないかという計画の中で、やはり初期の段階で活躍するのが初期集中支援なのかなど。実際問題私達が医療の現場に関わっていく中で認知症を有している方の割合とか、肌で感じている感覚と、初期集中支援チームに関わっている件数がまだかけ離れているのかなど印象を持っています。もう少しの初期集中支援チームの活躍の場が増えていけばいいなと希望を含めての意見です。今後ご活躍していただけたらなと思う。

事務局：認知症初期集中支援チームについては平成29年10月から峡南5町で実施しておりまして、現在までに富士川町1件、他町2件、計3件稼働しています。対象となる方は関わっても受診ができないとかサービス利用がなかなか結びつかないというケースです。今までも包括支援センターで対応してきたが包括支援センターでは対応が難しく、専門の医師であるとか、中心となって関わっていただくような、チームとして関りが必要というところのケースをこのチームに挙げていくのですが、こういったケースをどのような形で挙げていくかを模索しながらというところでもあります。また峡南5町、

他町村と情報共有してこのチームが有効に活用できるよう考えております。皆様のご意見をいただきながら進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

委員：資料の P15 の富士川町地域包括支援センターの課題ということで、たくさんの課題があり計画をされていますが、富士川町という町はさほど大きくない町かと思いますが、包括支援センターの職員 7 名でこれだけのことをやることは非常に大変なのではないかと思っております。大きな市であれば職員の体制も充実していると思っておりますし、利用者も多いのでいろいろな事業が必要であったり、出来ると思っております。この町でこれだけのことをやるのは非常に大変なのかと思う。もしあまりに大変であってもこれらを全て形式的にやらなければならないことなのか、それともこの町に合ったより必要な部分に特化して集中して、もしやらなくて良い、どれも必要なのかもしれないですが、他のものと比べると優先度は低いものはやらなくてもいいのであれば無理してやるより、必要の方に集中し、町の規模を考えても良いのかなと思いました。皆様も一生懸命やっているところ水を差すような話で申し訳ないのですが、やはり限られた人材の中で集中してやるというのも一つの方法なのかなと思いました。

事務局：地域包括支援センターではいろいろな相談対応を受けてその方に合わせて生活をしやすいようにサービスの提供や、必要な所に繋いだり、個別支援の他にここに載っているような介護保険制度の中で各包括支援センター、町で実施しなければならないという事業で、決められた内容となっております。先程から話に出てきますが、地域包括ケアシステムを進めていく中では、医療、介護、介護予防、住まい、生活支援、生活全般の連携を図って支援していく中ではこれらの事業は必要となってきます。包括支援センター 7 名の職員では対応しきれない難しさがありますので、それぞれ専門の先生方や主任ケアマネさんたち、社会福祉協議会などいろいろな多機関と連携を図りながら協力支援をいただきながらこれらの事業を進めているというのが現状です。

(3) その他

委員： 地域ケア推進会議にも出席させていただいている立場として、今の富士川町の地域住民方々の地域力、互助力が高まっている、高いというのがみえてきているような感じがします。そのあたりが今回の介護給付の金額で、だいぶ良い形でみえてきていることがとても嬉しく思っています。さきほど芦澤委員からもあったが、地域包括支援センターの地道の活動がここで光を奏しているなど感じておりました。今回からまた委員を受けさせていただいた中で地道な活動が地域の方々の日頃の横のつながりができればいいと思う。

4 その他

特になし

以上